

3 4

お 名 前 い ばら かつら 井原 桂	性 別 男 性	満年齢 7 9 歳	終戦時の年齢 1 3 歳	現 住 所 中宇利
---------------------------	------------	--------------	-----------------	--------------

県立豊橋第二中学校

- ① 8月15日は、どこでどんなことをしていましたか。  
学徒として働いていた豊川海軍工廠が壊滅のため、自宅に待機中だった。
- ② 終戦のことを、どこで、どのように聞かれましたか。  
ラジオで天皇陛下の放送があった後、父から教えられた。
- ③ 敗戦を知らされた時の気持ちやその時の様子  
その時、家の外へ飛び出したことは覚えているが、どんな感慨をもったのか、どうしても思い出せません。
- ④ 体験の中で、子どもたちに語り伝えておきたいこと

### 「豊川海軍工廠大空襲」

1945年8月7日午前11時30分、突如アメリカ軍B29の大編隊（150機）が来襲。数千発の爆弾を投下、56,000人を超える東洋一を誇った工場も一時間足らずの空襲でほとんど壊滅し、職員、従業員、学徒、女子挺身隊員等2,545人の尊い命を失いました。私もこの時13歳の中学生で、学徒として工場内にいましたが、同級生30人が亡くなりました。

空襲の約1週間後の8月15日、日本は敗戦し、日本はもう二度と戦争をしないことを世界に誓いました。しかし、他の国ではいまだ戦争、内乱、紛争、テロで多くの方が死んでいます。人間はなぜ、殺し合いをするのでしょうか。

## 豊川海軍工廠学徒動員

昭和20年4月

豊橋中学校	2年240名, 3年180名
豊橋第二中学校	2年210名, 3年210名, 5年150名
豊川中学校	2年100名, 3年54名
豊川市立高等女学校	1年～4年まで各100名 計400名
国府高等女学校	2年～4年まで各200名 計600名
新城高等女学校	3年90名
鳳来寺高等家政女学校	4年39名(20年5月退廠)
豊川市牛久保国民学校	高等科1年40名
豊川市国府国民学校	高等科1年65名, 2年65名
豊川市豊川国民学校	高等科1年50名
宝飯郡一宮東部国民学校	高等科2年81名
宝飯郡小坂井東国民学校	高等科1年41名

(参考 豊川海軍工廠被爆学徒たちの手記 母さんが中学生だったときに)